

嬉野小学校学校便り 文責 永池守 六月十四日

時習六月号②



笑顔いっぱいやさしさ名人

「優」は、ニンベン（イ）とユウ（憂）が組み合わさった字です。

実は、（憂）という字は、

心が塞いで、足に棒が絡

まったように動かない姿

が描かれています。おまけに首がしなだれて元気がない様子を表しているのです。そんな（憂）な状態の人の傍で、「大丈夫？」と人が立っている姿、これが「優」の語源です。「優」は人を思いやったり、気遣ったりできる人のことを表しています。

人の気持ちを元気づけたり、勇気づけたりするのは人しかりない。物やお金ではないのです。家族・友達の言葉や笑顔、眼差しこそが優しさの原点。

六月になり二ヶ月が過ぎました。嬉野スピリッツの実現に向けて、再度、子どもたちへの指導を強化しているところです。

笑顔いっぱい優しいさいっぱい、あいさつ名人が増えてきました。学習も充実してきました。そして何より**無言掃除の徹底**ができています。素晴らしいと思います。嬉野小学校のスピリッツパワーです。

梅雨入り

梅雨の頃、紫陽花の葉の裏にへばりついてた蝸牛。最近めっきり見かけなくなりました。古くから親しまれてきた蝸牛の、ゆっくりとした歩みこそ、今の時代、見直したいことだと思うのですが・・・。



さて、修学旅行が終わった途端、梅雨入りしました。梅雨に入って、これからしばらくは、登校に気を遣う毎日となります。

○雨天時の登校は、原則歩いて登校。

雨の日、傘をさしての登校については、特に安全に気をつけるように指導を行っています。また、濡れることが予想される場合は簡単な着替えやタオルを持たせていただければ助かります。替えの用意ができなかった場合は、体操服で過ごさせるようにしています。

どのような行動をしたら、この時期の季節にあった対応となるのか、経験を活かして

て行動して欲しいものです。

修学旅行に行ってきました。

- 一年生 嬉野市・佐世保市
- 二年生 江北町・武雄町
- 三年生 佐世保市
- 四年生 佐賀市
- 五年生 神崎市・吉野ヶ里町
- 六年生 長崎市

天気にも恵まれ、楽しい修学旅行ができました。それぞれの学年での思い出ができたようです。仲間作り、学級・学年としてのまとまりづくりがしつかりできました。

全校みんなで、平和の祈りを込めて折った、折り鶴を長崎平和公園の折り鶴の塔に捧げました。（現地での平和集会の様子）全員の声がよく出て立派でした。



六年生の平和学習の自主研修の様子です。市内の山里小学校の防空壕でのボランティアガイドさんからの話を聞きました。

